

●ポイント

## 教育特化の生成AI活用プラットフォーム（目的別アプリを先生自身が作成できます）

・既存のアプリをすぐに利用できる

生徒向け「英作文会話」「小論文添削」、先生向け「指導案作成」「報告書作成」など100種類以上。

・全国の先生が作成したアプリを活用できる

アプリ共有機能でワンクリックで簡単に共有できます。

・自分でもアプリを作成することができる

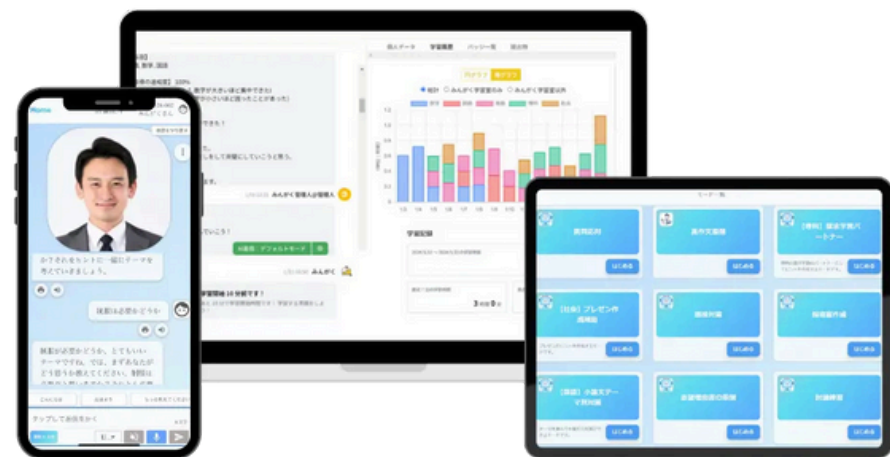
教育特化の生成AIプラットフォームなのでプロンプトを書き換えるだけですぐにアプリを作成できます。

・生徒のログはすべて確認可能

生徒の利用状況やログを確認でき印刷も可能。

・AIによる分析機能

ワードクラウド機能や会話分析機能を搭載。



## ●概要



100以上ある教育特化のテンプレートを使って授業・校務に使える生成AIを使ったアプリが簡単に作成できます。

### ■ できること

#### ▼先生用

- ・ 所見作成補助
- ・ 指導案作成補助
- ・ お便り作成補助
- ・ 行事案作成
- ・ 授業プラン作成
- ・ 保護者対応シミュレーション
- ・ 問題作成 など

#### ▼生徒用

- ・ 英作文添削
- ・ 小論文添削
- ・ 歴史人物と対話
- ・ 英会話練習
- ・ 討論練習
- ・ 面接練習
- ・ 学習相談 など

Microsoft社のクラウドプラットフォームであるMicrosoft Azureの厳格なセキュリティ基準に準拠した生成AI環境。入力したデータがAIに学習されない設計となっています。先生が生徒の利用状況やログを確認できるため、教育現場で安心して利用することができます。



● 教育特化の生成AIによる個別最適な学び実現プラン

モジュールNo.	項目	概要	小計&合計 (税込)
1	スクールAI (生徒)	個別最適な学びを実現するアプリ	660,000円
			合計660,000円

※生徒100人を想定

【留意事項】

- 参考価格となります。詳しくはお問合わせください。条件に合わせ、お見積りさせていただきます。
- 研修とのパッケージのご提供についてもご相談ください。
- ご提供内容は一例であり、内容が一部変更になる可能性があります。

## 安全性も強化

# 先生も、生徒も、 安心して使える生成AI。

アプリのダウンロード  
不要。ブラウザ上で  
(Google chromeなど)  
動くから安心!

- ① セキュリティに強いMicrosoft社のAzure環境に生成AI環境を構築  
(入力したデータがAIに学習されない設計になっている)
- ② 学習ログを先生が確認できるので、生徒の活用状況を一目で把握
- ③ 文部科学省のガイドラインを踏まえた設計
- ④ 教育的配慮を徹底したフィルタリング機能
- ⑤ 承諾書などサポート書類も充実

スクールAI

### ICT 教育ニュース ict-news.net

トップ > 企業・教材・サービス > みんなく、「スクールAI」がMicrosoft社Azureを基盤にセキュリティ強化アップデート

2024年1月9日

みんなく、「スクールAI」がMicrosoft社Azureを基盤にセキュリティ強化アップデート

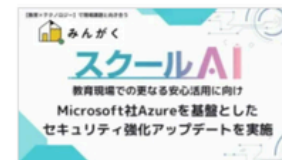
× ポスト

おすすめ!

BI Bookmark 0

教育×生成AIをテーマに、教育サービス開発を手掛けるみんなくは5日、教育現場でChatGPTなど生成AIを安心して利用するためのプラットフォーム「スクールAI」で、Microsoft社のAzure OpenAIによるChatGPT環境を構築し、安全性を高めるアップデートを実施したと発表した。

Microsoft Azureの厳格なセキュリティ基準に準拠したChatGPT環境を提供し、情報セキュリティリスクを回避する機能を標準搭載している。安全性を担保したうえで、教育現場で活用できるChatGPT環境を構築した。



Azure OpenAI Serviceの「コンテンツ フィルタリング」では、以下の4つのカテゴリに関して、コンテンツを4つの重大度レベル(安全、低、中、高)に分類し、それに基づいて入力されたプロンプトの内容と応答を抑制する。

- ・差別・侮蔑表現 (Hate)
- ・性的表現 (Sexual)
- ・暴力的表現 (Violence)
- ・自傷行為にかかわる表現 (Self-harm)

教育現場で生成AIの利用を躊躇する理由の1つに、個人情報外部に渡ってしまうのではないかと懸念がある。「スクールAI」では、対話内容がAIの学習データに利用されることはない。また、先生が生徒の利用状況やログを確認することも可能なので、適切な利用がなされているかを確認でき、教育現場で安心して利用することができる。

## 利用環境

### 推奨端末

- PC
- タブレット
- スマートフォン

音声での会話もできるので、マイク機能がついている端末がお勧めです。

手書き文字の読み取りや写真認識もできるので、カメラ機能付き端末もお勧めです。

### 推奨OS

- Windows 10 / 11
- macOS
- ChromeOS
- iOS

### 推奨ブラウザ

- Google Chrome 最新版
- Microsoft Edge 最新版



※動作保証は上記推奨ブラウザですが、2024/10/20現時点ではSafariも動作確認が取れています。

## 導入実績

自治体



札幌市  
City of Sapporo



つくば市  
City of Tsukuba



津山市



鹿嶋市  
KASHIMA CITY



しほろちょう  
士幌町  
Town of Shihoro



山陽小野田市  
SANYO ONODA CITY



東松山市  
Higashimatsuyama City

など

私立・国立学校  
専門学校・大学  
学習塾・習い事  
フリースクール  
の導入事例も

導入校  
400 校以上



生徒数  
27,000 人以上

## 導入希望、急増中！



## アカデミアとの連携・研究発表実績



東京学芸大学  
Tokyo Gakuai University

**共同研究プロジェクト**

生成AI活用による授業振り返りシステムの開発と検証


【教育×テクノロジー】で現場課題と向き合う



mingaku  
～次世代の教育のスタンダードを創る～

### 東京学芸大学


「生成AI活用による授業振り返りシステムの開発と検証」



玉川大学 × mingaku 共同研究プロジェクト

**歴史人物と対話ができる生成AIアプリ**

歴史人物シミュレーター  
～対話を通じて歴史を紐解く～




モデル校を  
限定募集

データ提供  
旺文社

### 玉川大学

「歴史人物シミュレーターを活用した探求的な歴史学習の研究」




学校法人札幌国際大学  
札幌国際大学  
札幌国際大学短期大学部 札幌国際大学大学院


**共同研究プロジェクト**

教員向け研修パッケージ及び道徳教育用生成AIコンテンツ研究  
開発プロジェクト

【教育×テクノロジー】で現場課題と向き合う



mingaku  
～次世代の教育のスタンダードを創る～



スクールAI

### 札幌国際大学

「生成AIに関する教員研修および道徳教育への導入に関する研究」



日本教育工学会



AI時代の教育学会



IAHPEDS WORLD CONGRESS

東北学院大学  
稲垣忠教授との  
共同研究

日本教育工学会 2024年秋季全国大会

**生成AIを用いたPBLシミュレーターのログと評価の分析**  
Analysis of Dialogues and Evaluation of Project Based Learning Simulator  
Using Generative AI

稲垣忠*	佐藤 雄太**
Tadashi Inagaki*	Yuta Sato **

\*東北学院大学  
\* Tohoku Gakuin University

\*\*株式会社mingaku  
\*\* Mingaku Co., Ltd.

<あらまし> 生成AIと対話しながらプロジェクト型の授業を検討するシミュレーターを開発した。A中学校の校内研修においてシミュレーターを活用した。質問調査およびシミュレーターの対話ログを分析した結果、対話の量とシミュレータへの評価の間に相関は見られず、生成AIが提案するプロジェクトのアイデアや学習活動の具体性を評価する意見が確認された。一方、プロジェクトが想定する学習活動の大きさや教科横断的なテーマなど、授業時間がかかるとイメージされたものに対して低く評価する意見がみられた。

<キーワード> PBL, 生成AI, 教員研修

1. はじめに  
近年、生成AIに対する注目が急速に高まり、教育利用についてもさまざまな議論・実

である「スクールAI」を使用した。スクールAIは、チャット型の生成AIを使用した任意の教育サービスを作成することができる。

ご興味がありましたら、以下からお問い合わせください。



【教育×テクノロジー】で現場課題と向き合う



みんながく

～次世代の教育のスタンダードを創る～

- 企業名 : 株式会社みんながく
- メール : [info@mingaku.net](mailto:info@mingaku.net)
- HP : <https://school-ai.mingaku.net/>

▼お問い合わせ

